

# 東洋大学 新入生アンケート

平成24年5月、全学部の新入生を対象に、「新入生アンケート」を実施しました。多くの新入生の方にご協力いただき、誠にありがとうございます。

アンケートは、入学して約1ヶ月経った5月中旬から下旬にかけてインターネットにて実施。オリエンテーションや大学の授業を経た新入生が、今、どのような学生生活を送り、何を大学生生活の目標に定め、何を大学に望んでいるかを中心に調査しました。以下は、その集計結果の抜粋です。

(%の数字については、小数点第2位を四捨五入しています)

## 調査概要

- 調査日 平成24年5月7日(月)～26日(土)
- 方法 インターネットによる本学の学習支援システム「Toyonet-ACE」にて実施
- 回答数 2,733名(全学生の39.6%)

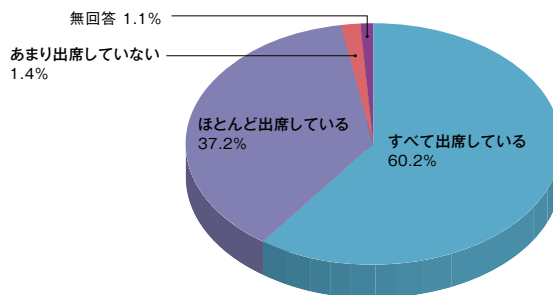
## 学習状況について

### 授業と「自学・自習」

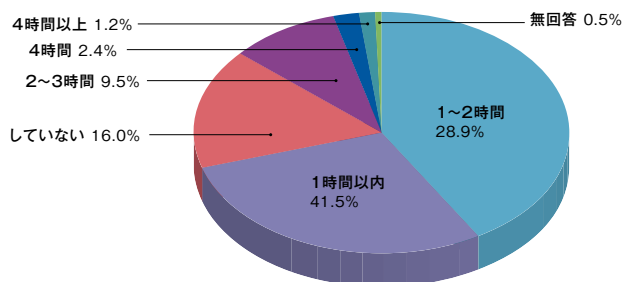
大学の授業については、97.5%の学生が「すべて出席している」「ほとんど出席している」を選択しています。しかしその一方で、授業以外の学習時間になると、「1時間以内」「していない」が57.5%に上ります。多くの学生は、大学の授業には非常に熱心に出席していますが、予習・復習など、授業時間外での主体的な学習についてはまだ習慣づいていないといえます。

これまで大学では、学生が自学自習進められるよう、図書館やその他学内の学習スペースを整備するとともに、インターネットによる学習支援システムの利用推進や、各教員のオフィス・アワーの設定、川越・板倉キャンパスの学習支援室へのアドバイザー等の配置などを行ってきました。今後も、全キャンパスの学生の学習支援体制のさらなる充実に努めていきますので、ぜひ積極的に大学の施設や制度等を活用して、事前学習や事後の展開学習に取り組んでください。

### 現在、授業への出席率はどのくらいですか。



### 現在、授業以外の、1日あたりの学習時間はどのくらいですか。



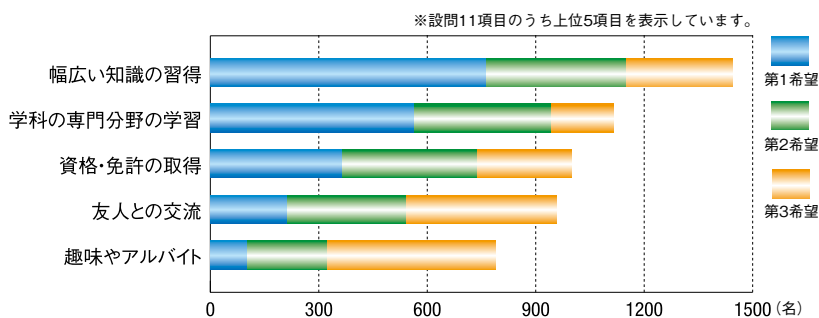
## 4年間の目標と、大学に求めたいこと

### 語学への関心高まる

「大学生生活で特に力を入れて取り組みたいこと」は、①幅広い知識の習得、②学科の専門分野の学習、③資格・免許の取得、「大学に求めたいこと」は、①資格・免許取得指導、②1年次からの就職指導、③語学試験（TOEIC等）の対策指導が上位となっています。大学ではこれらの要望に、学部・学科のカリキュラム改革や、全学部学生に対するTOEIC試験の無料受験、グローバル・キャリア教育センターによる全学的な各種プログラムをさらに進めることにより、より積極的に応えていきます。

また、「大学の授業や学習環境について、ご意見、ご要望があれば教えてください」という自由記述項目には、「授業内の私語が多い」ことの解消を始めとし、教員の授業スキルの向上、参加型の授業の増加などについて、429件の意見をいただきました。特に授業の問題については、FD（ファカルティ・ディベロップメント：授業内容・方法の改善のための組織的な研修・研究）推進委員会を中心として、これらの意見に対する対策を進めています。

### 大学生生活で特に力を入れて取り組みたいことはなんですか。



### 今後、大学に求めたいことはありますか。

